

金沢大学RSET 環境発電技術部門セミナー

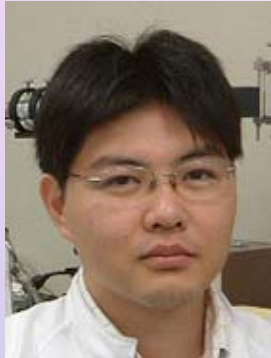
講演者: 長井 圭治 先生

東京工業大学 化学生命科学研究所 准教授

講演題目: 有機半導体の光触媒を高効率にするには?

日時: 平成28年12月19日(月)15時00分~16時15分

場所: 102講義室



概要

演者は、有機半導体を水中や大気下の気相で可視光照射して、光触媒作用が起こることを世界に先駆けて実証し、水の分解(酸素発生、水素発生)や、揮発性有機分子のミネラルリゼーションを検討してきた。素過程の多くは有機薄膜太陽電池との共通点があり、例えばp-n接合化により量子収率が高まる。一方で、大きく異なる点もいくつか明らかとなり、これらは光触媒としてのエネルギー変換効率に有用な要素となる。本講演では、メカニズムと実例を述べる予定である。